

おおいだ

議会だより

No. 122

2009/10.26



それいけ元気いっぱい(大石田保育園)

第3回定例会

9/8~17

第2回臨時会

8/6

2P 決算認定、統合中に4億円

3P 決算特別委員会の質疑

5P 次年子で土砂崩れ発生(9月6日)

6P 町政を問う (3議員が一般質問)

8P 農業委員との懇談会

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 大山 二郎

編集/広報特別委員会・〒99-412 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

地域活性化経済危機対策事業等で整備



桜花台線の舗装



クロカルの人工芝

不況の世情、激動な時局と大変な時代になってきました。広報委員としての使命である議会と町民との橋渡し役として職責を全うすることができたのかと浅学の私として疑問を感じざるを得ません。町民各位のご愛読に感謝し広報委員を終えることにします。
(齋藤公一委員)

町民と議会を結ぶ重要なパイプ役の広報紙、定例会たびの、特に町民に知ってほしい内容をピックアップして読ませる工夫に時間をさきました。他議会広報紙では、近年表紙のカラー化が進んでいるので次回からは、年一回程度はカラーの表紙で発行したいものです。
(芳賀清委員長)

「それではマカタが合わネー。」と議場で発言して笑われ、先日は「オナガエして使え」といつて更に笑われた。日常しゃべる口語体が文章体になると我ながら更におかしい。ありのままをリアルに伝えてこそ親しまれる議会だよりではと思っののだが。
(小林征雄副委員長)



議会報の編集を終えて

広報特別委員会委員は今年の11月26日までとなっています。議会だより122号の編集が現委員最後の編集でした。編集に携わってきた委員から一言。
(村岡藤弥委員)

二月以来体調を崩し入院を繰り返してきた。早く完全復帰するよう努力していきます。高齢化も進み、医療、福祉、介護の問題もますます顕在化してきました。町の今後を熟慮しなければなりません。
(小玉勇委員)

議会を傍聴してみませんか？

次の定例会は12月9日(水)~14日(月)までの予定です。

傍聴はお気軽にお出ください。

お問い合わせ先 大石田町議会事務局 電話 35-2111 内線312 FAX 35-2118